

YU ME

ゆめ

夢

長寿園理念

「人生の目的は円満幸福の生活にある」との信念に基づき、高齢者がそれぞれ円満で幸福な生活ができるよう所要の協力と支援を行うことによって社会に貢献します。

【発行】

一般財団法人長寿会

小田原市入生田 475

TEL. 0465-24-0002(代)

編集 / 広報委員会

やさしい時間

入居者 中村フキ子



二〇二二年三月。世間では新

型コロナウイルスと言う感染症が蔓延し第何波、ソーシャルディスタンス、ウイズコロナ、クラスター、三密など聞きなれない言葉がマスメディアを埋め尽くしていた頃、私はこちらの長寿園に入居してまいりました。

入居前、私の楽しみと言えば、友人の娘さんが講師をしているパン教室に通い、友人たちと何気ない会話を楽しみながら食事

をすることでした。入居後も感染症対策を行いなしながらはあります、数回友人と一緒に、楽しい時間を過ごすことができました。

しかし感染症で制限された生活で、筋力や免疫力が衰えたのか、入居後数ヶ月で体調を崩してしまい、一ヶ月の入院生活を強いられました。淋しい入院生活では「友人に会う」ことを心の支えに治療に専念。無事に退院するも、入院生活で体力も落ち、市内にある教室まで通える状態ではありませんでした。

退院後、心配してくれた友人達が面会に来てくれるようになりましたが、感染症の蔓延に伴い、場所や時間制限された面会時間では思ったような話も出来ず、わざわざ忙しいところ、時間を割いて会いに来てくれるのに、それでは申し訳ない気持ちになり「会いに来て」とは気軽な気持ちでは言えなくなりました。

友人達は勤め先の同僚で、退職後も続く長い付き合いでしたので、せっかく退院しても会いにも行けず、来てもらう事も憚られる、そんな生活には潤いがなく、「ポカン」としている日もありました。

そんな生活の中、コロナ感染症が五類になり、長寿園でも六

月からは面会場所や時間の制限が緩和され、早速友人達が遊びに来てくれました。入居して一年が過ぎ、やっと自分の部屋へ案内することができ、時間を気にすることもなく、四方山話に花が咲き愉しい一時を過ごせました。

コロナ禍では人との距離をとることを強いられ、それは心の距離でもあったと思います。人は一人でも生きていけますが、それでは心が殺伐として豊かな人生とは思えません。これからは気軽に友人を誘うことができるので楽しみです。



おめでとうございます

如月様の100歳のお誕生日に小田原市長、ご家族、職員でお祝いをさせていただきました。

また、ご入居者の方々からお祝い文、作品をいただきましたので掲載させていただきます。



ご入居者がお祝いに寄せられたお祝い文です ↓

祝う

如月さんが百歳を迎えられた。

夢一四〇号に、如月さんは「一〇〇年を顧みて」と題する一文を寄せられた。そこには、この長い年月、肩を張らず自然体で過ごしてこられた様子が、淡々と記されている。この氏の生涯にまず敬意を表したい。

園の朝の体操やいきいき元氣会には、今も欠かさず参加される。ロビーで新聞を読む姿もよくお見かけするし、館内は、ヘルパーの手を借りることなく、杖一本でもどこにでも行かれる。山奥のお室にもいまだに通っておられると聞いている。百歳が信じられない行動力とお元氣さである。七十五歳から始めたという山伏修行で鍛えた身体と、強靱な意志の力で、現在があるのだと思う。

お人柄は、温和、謙虚、その人物像を一言で云えば「克己の人」と言えようか。

この度、百歳を迎えられたことは大いなる快挙であり、入居者こそって、深甚の敬意と心からの祝福をお贈りたい。

ご入居者の皆様と



守屋輝彦市長・如月様・ご家族



ご入居者がお祝いに詠まれた短歌です ↓

如月氏生誕百年を寿ぐ

激動の百年生き抜きて今もなお

研鑽の日々よ如月氏を祝ふ

古稀過ぎてもあらたなる道に励まるる

度しくもつよき心うやまふ

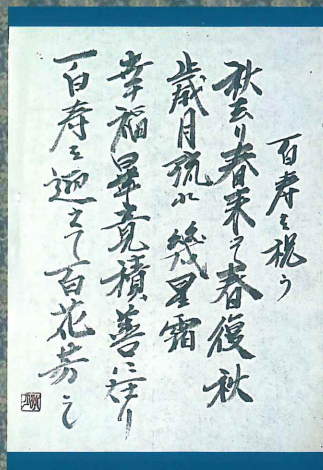
天運と逞しき命の響きあい

記憶大自然のごとき永遠の貌

水木花

二〇二三年六月二日(大安)

ご入居者がお祝いに書いてくださった書です。六月中、D棟1階に展示しております。←



この度は、私の百寿誕生日に市長はじめ皆様より、思いもよらぬ丁寧なお祝いを頂き、身に余る光栄と感激しています。また長寿園に入居し、節度ある生活、良好な雰囲気にお陰と喜んでおります。

皆様もますますお元気で揃って百寿をお超えになれるよう祈念しています。

入居者 如月 修吾

熱中症に 気をつけよう

健康課係長 笹木 陽子

熱中症のピークは7～8月になります。特に梅雨明けの蒸し暑くなる時期には、体が暑さに慣れていないため、緊急搬送者数や死亡者数が急増します。屋外で活動している時だけでなく、室内でももしていなくても熱中症を発症します。高温多湿の環境化

で体内の水分や塩分のバランスが崩れ体温調節機能が上手く働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や体熱感などの症状が現れ、重症になると意識障害がおこります。熱中症は重症化すると死に至りますが、適切な予防をすれば防ぐことができますので、熱中症を正しく理解し、予防に努めていただきたいと思います。

① 上手にエアコンを使用しましょう

暑さで徐々に体力が低下し、室内でも熱中症になる事があります。

節電中でも上手にエアコンを使いましょう



② 暑くなる日は、要注意

湿度が高いと身体からの汗の蒸発が妨げられ、体調が上昇しやすくなってしまいます。エアコンの効いた室内など、早めに涼しい所に避難しましょう。

③ 水分はこまめに補給しましょう

喉が渇く前に水分補給をしましょう。暑さや喉の渇きは個人差がありますので、定期的に水分補給しましょう

④ 「おかしい？」と思ったら職員まで

めまい、頭痛、吐き気、倦怠感などの症状から、ひどい時には意識を失い命の危機があります。「おかしい」と思ったら涼しいところに避難し職員までお声掛けください。

⑤ 周りの人にも気配りを

自分の事だけでなく、周りの人と声掛け合うなど体調に気をつけましょう。行事の参加も体調を考慮し参加を検討しましょう。

先日、新型コロナウイルスの状況もおちついてきている為、三年ぶりにお誕生会が開催されました。以前は当たり前の光景でしたが、久しぶりに皆様が集まり誕生食を楽しく召し上がる姿は、とてもうれしいものでした。さらに今回は偶然にも朧月様の一〇〇歳のお誕生日で、皆様のあたたかいお祝いの言葉も飛び交いました。朧月様の笑顔がとても印象的でした。

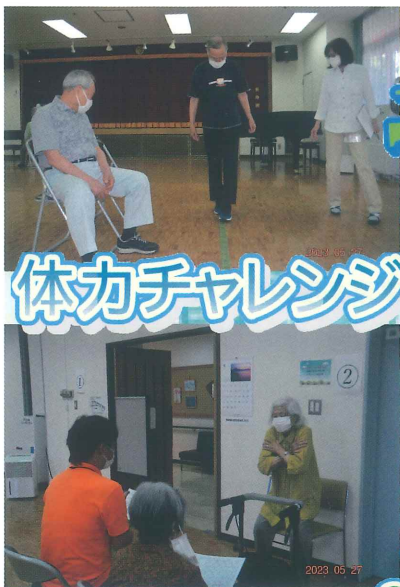
皆様と一緒に過ごすひとは職員にとっても大切な時間です。日々の生活はもちろんの事、今後様々なイベント等で笑顔と幸せを届けられるよう努めていきます。



生活課課長 椎野 浩行

お誕生会

長寿園の日々

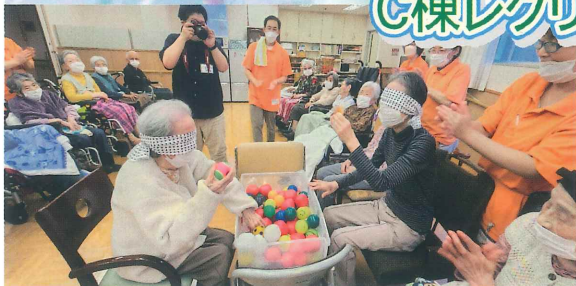


体カチャレンジ



C棟レクリエーション

- 五月二日 C棟母の日レク
- 二七日 体カチャレンジ
- 六月二日 夕月様一〇〇歳のお祝い
- 八日 食中毒予防講座
- 一四日 初夏の行楽
- 一六日 C棟父の日レク



食中毒予防講座



初夏の行楽



祝合格

おめでとーございます

社会福祉士

相談課 川上 歩惟

